

個人2

| | |
|----|--------------------------|
| 受付 | 令和3年11月24日 午前・午後9時00分 |
|----|--------------------------|

一般質問（代表・個人）通告書

2021年（R3）年11月24日

尾張旭市議会議長 殿

日本共産党尾張旭市議団

氏名 川村 つよし

尾張旭市議会會議規則第50条第1項の規定により 12月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 5 件

2 質問方法

| | |
|---|---|
| | 1回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項（大項目）ごとに一問一答 |
| ○ | 1回目から 質問事項（大項目）ごとに一問一答 |

↑ 選択する方法に○を付す。



| | |
|---------------|--|
| 質問事項 No. 1 | 生活保護制度の利用促進について |
| 要旨 | <p>(1) 生活保護制度を周知するポスター作成と掲示について</p> <p>コロナ禍で生活困窮者が増加する中、札幌市をはじめ各地で、生活保護制度の利用を促すポスターが作成され掲示されている。尾張旭市でもポスターの作成と掲示を求める。</p> <p>(2) 扶養照会の実施状況について</p> <p>国の通知では「扶養の可能性がない場合は、照会不要」となっている。</p> <p>扶養照会を行った結果、支援が得られたのは何件あったか。80%ぐらいか？援助が得られると回答の後、その援助が確実に履行されているか、確認しているか？</p> <p>(3) 自動車保有について</p> <p>平成26年全国消費実態調査によると、愛知県の自動車保有率は、85・9%（総世帯）であり、自家用車を持つことは贅沢な話ではない。</p> <p>公共交通が不便な状態にあって、就労するにしても、通院するにしても、自家用車の保有は、生活保護世帯にも許されてよいと考える。</p> <p>生活保護利用世帯のうち、特に母子世帯にあっては、自立や就労を促す観点から積極的に自動車保有を認めてはどうか？</p> <p>生活保護制度を利用する世帯のうち、何%が保有を認められているか？</p> |

※ 申し合わせ事項に留意する。

別紙

氏名 川村 つよし

| | |
|---------------|---|
| 質問事項 No. 2 | 帯状疱疹ワクチンの接種費用補助について |
| 要旨 | <p>(1) 県内自治体の状況について 県内自治体の実施状況について、どのように把握しているか？</p> <p>(2) 補助制度の創設について 名古屋市の補助制度でも、補助対象を50歳以上としているが、就労世代の病欠による経済損失を防ぐ効果も、この予防接種には期待できると考える。</p> <p>帯状疱疹ワクチンの予防接種に対し、助成を行う考えはないか。</p> |

※ 申し合わせ事項に留意する。

別紙

氏名 川村 つよし

| | |
|----------------------|---|
| 質問事項 <u>No. 3</u> | 駐輪場へのソーラーパネルの設置について |
| 要旨 | <p>地球温暖化施策の一つとして、学校や市庁舎に太陽光発電システムが設置されている。</p> <p>さらに、設置箇所を増やすことで、取組を強めてほしいと考える。</p> <p>以前、農地の上に設置してはどうかと事例を紹介したが、同様の物を、市の管理する駅周辺の駐輪場の上に設置ができないか提案し、検討を求める。</p> |

※ 申し合わせ事項に留意する。

| | |
|-----------------|--|
| 質問事項 No. 4-1 | 図書館の在り方・方向性について |
| 要旨 | <p>(1) 図書館長という役職の位置付けについて</p> <p>日本図書館協会が示す、図書館の自由に関する宣言は、尾張旭市の公立図書館にも掲げられている。</p> <p>政治的に都合の悪い書物は、時の権力者により焼却された歴史があり、そういうした影響を防ぐ意味でも、図書館の自由に関する宣言を大切に思っている。</p> <p>コロナ禍で、尾張旭市立図書館は、休館を余儀なくされたが、休館する判断を結論付けた意思形成過程において、図書館長の判断ではなく、市長の判断が強い影響を与えたと認識している。この事態は、宣言の第2「資料提供の自由を有する」という点で、深い懸念を抱いた。</p> <p>図書館長の位置付けを、教育長に並ぶ、図書館に関しては絶対的な権限を持つ位置付けに高めるべきではないか?と考える。市長や教育長の認識をお聞きしたい。</p> <p>(2) 学校図書館への司書の配置について</p> <p>現状、学校図書館へ司書は配置されていないが、岡山市では全小中学校へ、学校司書が配置されている。学校司書と司書教諭との協働で、生涯にわたって読書に親しみ、学び続けることのできる「生涯読書する人」「生涯学び続ける人」の基礎を培うよう取り組まれている。</p> <p>今後の、尾張旭市の読書活動を進める上で、学校司書の配置は、必要な施策ではないかと考える。認識を伺う。</p> |

※ 申し合わせ事項に留意する。

別紙

氏名 川村 つよし

| | |
|-----------------|--|
| 質問事項 No. 4-2 | 図書館の在り方・方向性について |
| | <p>(3) 学校図書館を子どもの新たな居場所として位置付けることについて</p> <p>学校図書館は、子どもたちの「居場所」を提供し、安全・安心して過ごせる場所としての機能も求められている。</p> <p>コロナ禍で、学校が長期に休業を求められた昨年、休業中の遅れを取り戻そうと、大きな負担を学校現場と子どもたちに与えてしまった。</p> <p>その影響が、不登校の増加という形で表面化してきていないかと懸念している。</p> <p>子どもたちが学校に復帰しやすい環境を作る、その一つとしても、学校司書を早急に常時配置し、教室まで行けない子どもたちの居場所を作ることはできないか。子どもたちのセーフティネットを多様に多重化する方策の一つとして考えられないか、お考えをお聞きする。</p> |
| 旨 | |

※ 申し合わせ事項に留意する。

別紙

氏名 川村 つよし

| | |
|---------------|---|
| 質問事項 No. 5 | 子どもの医療費無料化 通院も18歳まで 拡大について |
| 要旨 | <p>(1) 県内の対象年齢の拡大動向について</p> <p>名古屋市が来月から、2022年1月から、18歳の年度末まで、通院の窓口負担が無料化される。県内自治体の動向を、どのようにつかんでいるか？</p> <p>(2) 当市の拡大予定について</p> <p>やる・やらないではなくて、いつからやるか？という問題だと考える。</p> <p>特に、「こどもは宝」と、施策の柱に掲げて、子育てに力を入れる姿勢であれば、他市より早くやるのは当然ではないか。いつから実施する考えか。</p> |

※ 申し合わせ事項に留意する。